

科目名	小児看護学演習				分野・必選別・単位数	専門科目 (小児看護学)	選択必修	4単位
担当教員	◎教授 石館美弥子 准教授 三木祐子					科目ナンバー	T2C115	
課程	博士前期	配当年次	1年	配当学期	通年	授業方法	演習	
授業の概要	小児看護学領域における研究課題に関して、看護実践の質向上を目指した研究の取り組み方法を探求する。研究実施に必要な研究手法を修得し、明確化した研究テーマを追究するための研究計画を展望する。							
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存の研究論文の検索を行い、研究テーマを焦点化できる。</li> <li>2. 研究を実施するために必要な研究手法について説明できる。</li> <li>3. 研究テーマを追究するための研究計画を立案できる。</li> </ol>							
授業計画	回数	担当者	行動目標					
	<p>【第1回】 科目概説:演習概要を理解し、今後の学習計画を立案できる。</p> <p>【第2回～第8回】 研究課題の明確化:研究テーマを焦点化できる。</p> <p>【第9回～第15回】 研究課題に関連した文献検索、クリティーク:関連文献を検索し、クリティークできる。</p> <p>【第16回～第25回】 研究目的に適切な研究デザイン・研究方法(データ収集・分析方法・倫理的配慮など)の検討:研究テーマに適切なデータ収集、分析方法、倫理的配慮について検討できる。</p> <p>【第26回～第30回】 研究計画立案・プレゼンテーション:研究計画書を検討できる。</p>							
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】	今回の授業内容を予習し、最新の知見について理解しておく。						
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し、次回授業までに解決しておく。						
	【必要時間】	当該期間に60時間以上の予習・復習が必要である。						
教科書	必要時適宜提示する。							
参考書	必要時適宜提示する。							
成績評価の方法および基準	研究計画書 50%、プレゼンテーション(発表内容・方法、作成資料) 50%							
その他履修上の注意事項	担当教員と積極的にコンタクトをとり、授業への主体的な参加を望む。 課題レポートなどに対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップDP3が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。							